令和８年度北海道自給飼料生産優良事例・研究成果発表会開催要領

1　趣　　旨

北海道の酪農・畜産は、広大な自給飼料基盤を背景に発展してきましたが、草地更新の遅れや雑草の侵入による牧草収穫量の減少などの課題が顕在化しています。また、円安等による配合飼料価格の高止まりなどが、酪農・畜産経営を大きく圧迫しているところです。

こうした中、安定した農業経営を確立するためには、これまで以上に自給飼料基盤に立脚した経営を推進することが重要なことから、「令和８年度北海道自給飼料生産優良事例・研究成果発表会」を次のとおり開催します。

2　主　　催　　北海道自給飼料改善協議会

（構成団体）

北海道、（地独）北海道総合研究機構農業研究本部、北海道農業協同組合中央会
ホクレン農業協同組合連合会、公益財団法人北海道農業公社
雪印種苗株式会社、一般社団法人北海道酪農畜産協会（事務局）

3　開 催 日 時　　令和９年２月１５日（月）13：00～17：30

4　開 催 場 所　　ＡＮＡクラウンプラザホテル札幌　３階「鳳」

札幌市中央区北３条西１丁目一番地　　℡ 011-221-4411

5　スケジュール

13：00　　開　　会

13：10～13：50　話題提供

「国産飼料を取り巻く情勢と予算の概要」

農林水産省畜産局飼料課　課長補佐　植木　智也　氏

13：50～14：50　優良事例発表

「『草で搾る』思いを形にしてきた挑戦
～ 北矢ケレス友の会　仲間と共に歩んだ20年～ 」

北矢ケレス友の会（野付郡別海町）会　長　石田　　敦　氏

〈要旨〉「草で搾る」ために挑戦を繰り返し、アルファルファの生産や多草種混播、表層攪拌など、牧草生産の常識を覆す結果を出してきた北矢ケレス友の会。
様々な取組の中から、成果につながった草地管理方法を紹介します。

《10分間休憩》

15：00～15：40　話題提供

「環境変化に対応する自給飼料生産におけるリスクヘッジ」

雪印種苗株式会社 事業本部トータルサポート室　顧問　佐藤　尚親　氏

〈要旨〉近年の気候変動等に伴い、従来の草種、品種、栽培利用法だけでは自給飼料生産が不安定な場面が発生する様になりました。極端な状況が発生しても貯蔵自給粗飼料が枯渇しないための技術について情報をご提供します。

15：40～16：30　研究成果発表

「オーチャードグラス利用マニュアルの紹介」

① オーチャードグラスの特性、最適刈取り回数収穫スケジュール及び施肥管理法

（国法）農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター

寒地酪農研究領域 自給飼料生産グループ　上級研究員　八木　隆徳　氏

〈要旨〉新品種「えさじまん」の栄養価の特徴、土地面積当たり乳生産性からみた最適刈取り回数と収穫スケジュール、さらにアルファルファとの混播草地やオーチャードグラス主体草地の施肥法改善について解説します。

② オーチャードグラス主体サイレージの乳牛への給与

（国法）農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター

寒地酪農研究領域 自給飼料生産グループ　上級研究員　宮地　　慎　氏

〈要旨〉オーチャードグラス主体サイレージの飼料特性と乳牛への給与技術について、一番草（早刈り・出穂期刈り）および再生草の特徴を、飼養試験結果をもとに紹介します。

《10 分間休憩》

16：40～17：30　全体討議

テーマ　：「道内草地のレジリエンスを高めるために
～これからの多様な草づくりを考える～」

座　　長：	ホクレン農業協同組合連合会	特任技監	奥村　正敏　氏
パネラー：	農林水産省畜産局飼料課	課長補佐	植木　智也　氏
	北矢ケレス友の会	会　　長	石田　　敦　氏
	雪印種苗株式会社	顧　　問	佐藤　尚親　氏
	北海道農業研究センター	上級研究員	八木　隆徳　氏
	同	上級研究員	宮地　　慎　氏

17：30　　閉　　会

6　参集範囲　酪農・畜産生産者（法人を含む。）、農業支援団体・組織等（ＴＭＲセンターなど）、市町村、ＪＡ、北海道及び関係機関・団体ほか

7　参加申込　締切月日　　令和９年１月２９日（金）

申込方法　　別紙「参加申込書（Word 形式）」（https://rakutiku.or.jp）の様式をダウンロードし、事務局（（一社）北海道酪農畜産協会）へメール又はＦＡＸにて申し込み願います。

申 込 先　E-mail：jikyu@rakutiku.or.jp

FAX：011-209-8560

8　照 会 先　北海道自給飼料改善協議会事務局

一般社団法人北海道酪農畜産協会

事業推進部事業推進第２課（担当：松原、土屋、柴谷）

℡ 011-209-8555（直通）

（別　紙）

※「参加申込書」の様式につきましては、（一社）北海道酪農畜産協会のホームページ（ https://rakutiku.or.jp ）からもダウンロードすることができます。

令和８年度北海道自給飼料生産優良事例・研究成果発表会参加申込書

北海道自給飼料改善協議会事務局　あて

［申込者（代表者）］

所　　属（必須）：

部　　署：

氏　　名（必須）：

電話番号（必須）：

E-mail　（必須）：

令和９年２月１５日（月）開催の北海道自給飼料生産優良事例・研究成果発表会への参加を申し込みます。

市町村	所　　属	職　名	氏　名	生産者

注）酪農・畜産生産者（法人を含む。）の方につきましては、「生産者」欄に〇を付してください。

申込締切：令和９年１月２９日（金）まで

送 信 先：E-mail： jikyu@rakutiku.or.jp，ＦＡＸ ：011-209-8560

事務局　一般社団法人北海道酪農畜産協会
事業推進部事業推進第２課　（担当：松原・土屋・柴谷）
Tel：011-209-8555